

2018年5月25日

〈6/21 法政ゼックプロジェクト第2回研究会のご案内〉

法政大学のゼロ・エネルギー・キャンパス化の実現を目指した研究会（法政ゼックプロジェクト）の第2回研究会を下記により開催します。どなたでも参加自由ですので、ご案内いたします。

日時：6月21日木曜午後3時～5時

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス・ボアソナードタワー19階D会議室

講演：鮎川ゆりか（元千葉商科大学教授）

「千葉商科大学再エネ100%キャンパス実現に向けた取組
～学内世論をどうつくったか」

報告：高橋 徳（藤崎電機株式会社）

「法政大学の再生可能エネルギーポテンシャル調査報告」

気候変動の影響は、年々厳しさを増しており、世界各国は脱炭素社会の実現に向けて、産業・経済・社会の変革を強く推し進めています。エネルギー分野の脱炭素化、すなわちエネルギー転換こそ重要であり、そのためには、エネルギー効率の向上と、再生可能エネルギーの拡大が必要です。

本学キャンパスの二酸化炭素排出量は、東京の大学の中でも相当大きく、脱炭素キャンパスへの転換は、学問的研究テーマとしても、本学自らの責任ある行動としても重要です。こうした状況を踏まえ、法政大学サステナビリティ研究センターでは、本学教職員、学生等の参加を得、また民間企業等とも連携して、法政大学ゼロ・エネルギー・キャンパス構築プロジェクトを進めることにしました。

この趣旨に賛同する、本学教職員、学生、その他本学関係者にプロジェクトに参加し、21世紀の新しい法政大学をつくっていくことを呼びかけております。ゼロ・エネルギー・キャンパスの実現に係る課題を検討・研究し、実践へと繋げていきます。

参加希望の方は、事務局までご連絡ください（含問い合わせ）。

法政大学サステナビリティ研究センター

ゼック事務局：壽福眞美 mjfk@hosei.ac.jp

（谷口信雄：サス研客員研究員・地域政策デザインオフィス理事）